

平成27年度行政評価 事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード	040202020	予算コード	01009400	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名	自転車等駐輪場運営事業			正規職員数	1.25	国庫支出金	有効性	A	美化啓発プロジェクトチームの発足により、駐輪場管理に一定の成果が見られた。今後は、道路公園課で事業を引き継ぐ。当面の課題は、鶴原第2駐輪場の老朽化が著しく、平成28年度に移転を計画していること。	
担当課	環境衛生課			嘱託職員数	1.55	府支出金				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0.5	市債	効率性	A		
	■条例・規則			歳出(千円)	105,253	その他	妥当性	A		
	泉佐野市自転車等駐車場の設置及び使用に関する条例 同条例施行規則			人件費総額	16,155	一般財源	受益者負担	A		
						減価償却費				
						事業費				
事務事業類型	運営事業	評価区分		フルコスト(千円)	86,312	緊急性	A	事務事業実施内容		
実施手法	全部委託			市民1人当たりコスト(円)	853	公的関与	C	利用の多い東佐野駐輪場を移設し、駐車容量が増した新東佐野駐輪場として平成26年4月にオープンした。 日根野駅前開発に伴い、日根野駐輪場を移転し平成26年4月にオープンした。		
対象				活動指標	H26実績	実施主体・委託化	C			
不特定の市民	対象数			市営自転車置場設置数	9.0	他の事務事業との関連	C			
自転車・原動機付自転車利用者				市営自転車置場設置数	0.0	透明性	B			
事業の内容				市営自転車置場収容台数	6,231.0	財政健全化計画	B			
市内6駅9箇所に市営自転車置場を設置し、泉佐野市身体障害者福祉会に委託して自転車置場の運営を行い、自転車等利用者の利便及び交通の安全と円滑化を図る。						財政健全化の取組	A			
				成果指標	H26実績	改革改善プラン達成度	B			
				自転車・原付 1日利用台数(台)	430.0					
				自転車・原付 月極利用1日当たり台数(台)	3,945.0					
				自転車置場利用稼働率(%)	70.0					
				撤去自転車台数(台)	838.0					
				コスト指標	H26実績					
事業の目的				1日当り自転車置場運営に係るコスト(円)	287,706.0					
良好な都市環境の確保と交通の円滑化を図るため、駅周辺の自転車等利用者の駐車場を設置、運営・管理を行い、自転車等の放置を徹底的に防止する。				1日当り自転車置場売上(円)	350,843.0					